

【BCA法によるBovine serum albumin (BSA) の定量】

MyAbscope®は研究用途としてのみ使用して下さい。尚、ヒト、動物への医療、臨床診断等に使用しないで下さい。

Bicinchoninic Acid (BCA) 法：タンパク質の濃度を定量する手法

測定対象：BSA (牛血清アルブミン) …タンパク質濃度の定量を行う際に標準タンパク質としてよく用いられる

＜実験プロトコル＞

使用キット：TaKaRa BCA Protein Assay Kit (タカラバイオ株式会社)

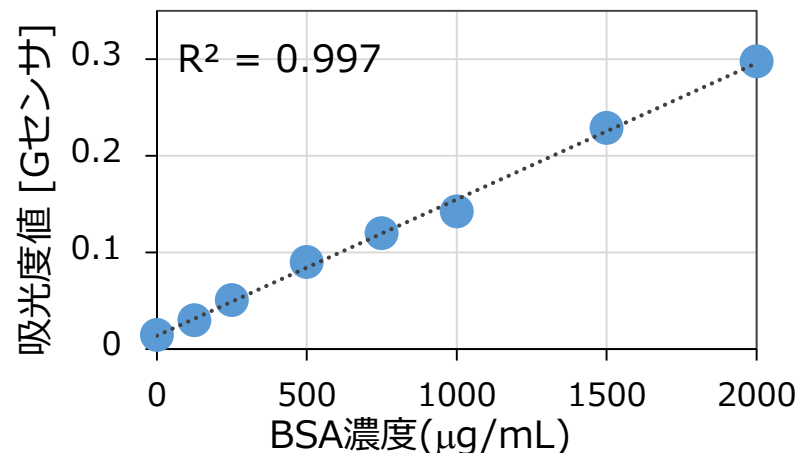
- ① タンパク質濃度が0～2,000 μg/mLになるようにBSAの標準溶液（希釈系列）を調製
- ② 各濃度のBSA溶液5 μLとWorking Solution（使用キット付属のBCA Reagent AとBCA Reagent Bを100：1で混合したもの）100 μLを0.2 mLチューブに加えて混合
- ③ MyAbscope®の恒温・吸光度測定部にセットし、37℃で30分反応
- ④ 30分後にGセンサ（測定波長域 455～630 nm）にて吸光度を測定し、検量線を作成

＜実験操作＞



＜実験結果＞【データ提供】日本女子大学 佐藤香枝准教授

BCA法によるBSAの検量線



【データ提供者コメント】

0.2 mLチューブで測定可能なため、試薬を節約できる点が良い！反応後に試料を測定用セル等に移し変える必要がなく、そのまま吸光度測定可能なため使い易い！8検体同時に測定可能なため既存の分光光度計と比較して効率的な実験が可能！